



## 平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年10月13日

上場会社名 コーナン商事株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7516 URL <http://www.hc-kohnan.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 疋田 直太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役・上席執行役員 (氏名) 宮永 俊一郎 TEL 072 (274) 1621  
 管理統括本部長(兼) 総合企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年10月14日 配当支払開始予定日 平成27年11月9日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年2月期第2四半期の業績（平成27年3月1日～平成27年8月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	155,324	2.5	8,545	3.9	7,557	1.0	3,366	△22.0
27年2月期第2四半期	151,606	3.2	8,221	13.3	7,482	18.6	4,316	18.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	97.07	97.04
27年2月期第2四半期	124.63	124.42

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年2月期第2四半期	286,898	90,695	31.6	2,615.13
27年2月期	286,794	88,032	30.7	2,538.31

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 90,695百万円 27年2月期 88,032百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	16.00	—	19.00	35.00
28年2月期	—	19.00			
28年2月期(予想)			—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 平成28年2月期の業績予想（平成27年3月1日～平成28年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	300,940	2.4	12,030	1.6	10,000	0.6	5,800	4.6	167.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年2月期2Q	34,682,113株	27年2月期	34,682,113株
② 期末自己株式数	28年2月期2Q	1,060株	27年2月期	435株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年2月期2Q	34,681,271株	27年2月期2Q	34,634,835株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 当社は、平成27年10月13日（火）及び10月15日（木）に機関投資家向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
4. 補足情報 .....	7
商品部門別売上高明細表 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、円安により輸出企業の業績は堅調に推移しており、改善テンポにばらつきはみられるものの、緩やかな回復基調が続いております。

株式市場においては、中国をはじめとした海外経済の下振れが懸念され、先行きは不透明な状況であります。また、個人消費についても、円安による輸入物価上昇などにより、依然として力強さに欠ける動きとなっております。

そのような中、当社は、本年4月に今後3年間を見据えた中期経営計画を公表し、計画達成に向けてツインターボ大作戦として掲げたテーマである、既存店の活性化と在庫の削減への取組みを開始し、その効果が徐々に顕在化しつつあります。

店舗の拡充の分野では、当第2四半期累計期間にホームセンター5店舗、コーナンプロを2店舗出店した他、ホームセンター1店舗を閉店したため、8月末現在の店舗数は310店舗（ホームセンター263店舗、プロ47店舗）となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の営業収益は155,324百万円（前年同四半期比2.5%増）となりました。商品部門別では、塗料・作業用品、サイクルレジャー用品などは高い伸びとなりましたが、園芸植物、エクステリアなどは低調に推移しました。

売上総利益率は35.7%と前年同四半期比0.1ポイント低下しましたが、売上高が増加したことにより、売上総利益は52,983百万円（前年同四半期比2.0%増）となりました。営業収入は6,931百万円（前年同四半期比4.5%増）、販売費及び一般管理費は51,369百万円（前年同四半期比2.0%増）となり、営業利益は8,545百万円（前年同四半期比3.9%増）となりました。

経常利益は、営業利益が増加したことにより7,557百万円（前年同四半期比1.0%増）となりましたが、減損損失を2,201百万円計上したことにより、四半期純利益は3,366百万円（前年同四半期比22.0%減）と増収減益になりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (財政状態の変動状況)

当第2四半期会計期間末の総資産は前期末より103百万円増加し、286,898百万円となりました。新規出店等に伴い有形固定資産が3,198百万円増加した一方で、商品及び製品が3,650百万円減少したことなどによります。

当第2四半期会計期間末の純資産は90,695百万円で、自己資本比率は前期末より0.9ポイント向上し31.6%となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ630百万円減少し、4,349百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益が5,610百万円にとどまったものの、仕入債務の増加額が2,112百万円、たな卸資産の減少額が3,637百万円となったことなどにより、13,732百万円の収入（前年同四半期比26.1%増）となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出が3,772百万円にとどまり、また、差入保証金の差入による支出が778百万円となったことなどにより、2,792百万円の支出（前年同四半期比61.1%減）となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、セール・アンド・割賦バックによる収入2,014百万円がありましたが、借入金の純減少額10,979百万円及び割賦債務の返済1,253百万円の支出などにより、11,570百万円の支出（前年同四半期比350.0%増）となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見込みとしては、営業収益300,940百万円(前期比2.4%増)、営業利益12,030百万円(前期比1.6%増)、経常利益10,000百万円(前期比0.6%増)、当期純利益5,800百万円(前期比4.6%増)と見込んでおります。上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成27年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,998	4,367
売掛金	3,461	4,803
商品及び製品	70,759	67,108
原材料及び貯蔵品	624	637
繰延税金資産	2,032	1,455
その他	5,245	6,548
貸倒引当金	△249	△242
流動資産合計	86,871	84,680
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	82,503	83,851
土地	29,054	28,773
リース資産(純額)	20,917	24,301
建設仮勘定	1,987	744
その他(純額)	9,079	9,068
有形固定資産合計	143,541	146,739
無形固定資産	4,510	5,208
投資その他の資産		
投資有価証券	1,145	786
差入保証金	46,475	44,949
繰延税金資産	454	861
その他	3,833	3,709
貸倒引当金	△38	△37
投資その他の資産合計	51,870	50,270
固定資産合計	199,922	202,218
資産合計	286,794	286,898
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	22,718	24,830
短期借入金	13,000	3,000
1年内返済予定の長期借入金	28,716	28,004
1年内償還予定の社債	156	—
リース債務	892	1,098
未払法人税等	1,323	2,357
賞与引当金	1,251	1,283
その他	10,799	11,413
流動負債合計	78,857	71,988
固定負債		
長期借入金	74,643	74,375
リース債務	20,598	24,375
受入保証金	13,312	13,367
商品自主回収関連損失引当金	3,165	2,651
資産除去債務	2,251	2,362
その他	5,932	7,081
固定負債合計	119,904	124,213
負債合計	198,762	196,202

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成27年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	17,658	17,658
資本剰余金	17,921	17,921
利益剰余金	52,147	54,855
自己株式	△1	△1
株主資本合計	87,726	90,433
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	310	273
繰延ヘッジ損益	△5	△12
評価・換算差額等合計	305	261
純資産合計	88,032	90,695
負債純資産合計	286,794	286,898

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	144,972	148,392
売上原価	93,023	95,409
売上総利益	51,949	52,983
営業収入	6,633	6,931
販売費及び一般管理費	50,361	51,369
営業利益	8,221	8,545
営業外収益		
受取利息	67	63
受取配当金	24	26
助成金収入	—	67
為替差益	181	61
匿名組合投資利益	92	100
その他	104	86
営業外収益合計	470	406
営業外費用		
支払利息	1,038	1,237
その他	170	156
営業外費用合計	1,209	1,394
経常利益	7,482	7,557
特別利益		
受入保証金解約益	268	109
投資有価証券売却益	—	153
特別利益合計	268	262
特別損失		
固定資産売却損	27	—
固定資産除却損	177	8
減損損失	292	2,201
特別損失合計	496	2,210
税引前四半期純利益	7,254	5,610
法人税、住民税及び事業税	2,415	2,069
法人税等調整額	523	174
法人税等合計	2,938	2,243
四半期純利益	4,316	3,366

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	7,254	5,610
減価償却費	3,975	4,321
のれん償却額	82	82
商品自主回収関連損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,392	△514
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△153
受入保証金解約益	△268	△109
固定資産売却損益 (△は益)	27	—
固定資産除却損	177	8
減損損失	292	2,201
受取利息及び受取配当金	△91	△90
支払利息	1,038	1,237
売上債権の増減額 (△は増加)	△497	△1,342
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,536	3,637
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,313	2,112
その他	△160	△994
小計	13,214	16,007
利息及び配当金の受取額	28	29
利息の支払額	△1,029	△1,256
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,326	△1,048
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,888	13,732
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6,542	△3,772
有形固定資産の売却による収入	148	—
無形固定資産の取得による支出	△122	△914
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	475
差入保証金の差入による支出	△1,136	△778
差入保証金の回収による収入	855	2,365
預り保証金の受入による収入	202	413
預り保証金の返還による支出	△320	△319
その他	△272	△260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,187	△2,792
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	46,500	14,500
短期借入金の返済による支出	△47,000	△24,500
長期借入れによる収入	12,900	14,000
長期借入金の返済による支出	△16,044	△14,979
リース債務の返済による支出	△241	△535
セール・アンド・割賦バックによる収入	3,531	2,014
割賦債務の返済による支出	△1,351	△1,253
社債の償還による支出	△312	△156
配当金の支払額	△553	△659
その他	0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,571	△11,570
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,129	△630
現金及び現金同等物の期首残高	4,323	4,980
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,453	4,349



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

商品部門別売上高明細表

商品部門別	金額 (百万円)	前年同期比 (%)
ホームインプロブメント (DIY用品)	57,822	101.6
ハウスキーピング (家庭用品)	60,541	101.8
カー・レジャー (カー・レジャー用品)	27,970	105.3
その他	2,058	101.7
合計	148,392	102.4

(注) 1. 商品部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- (1) ホームインプロブメント (木材、建材、工具、建築金物、塗料・作業用品、園芸用品、園芸植物、資材、エクステリア、水道、住設機器、リフォーム)
- (2) ハウスキーピング (ダイニング用品、インテリア、電材・照明、日用品、収納用品、薬品、履物・衣料、家庭雑貨品、家電、介護用品、フード、酒類)
- (3) カー・レジャー (カー用品、ペット用品、文具・事務用品、サイクル・レジャー用品)
- (4) その他 (バラエティグッズ、書籍、自動販売機、灯油)

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。